



インタビューの動画はこちら



WEBサイトはこちら



彦根市 HIKONE CITY 愛荘町 AISHO TOWN 豊郷町 TOYOSATO TOWN 甲良町 KOURA TOWN 多賀町 TAGA TOWN

2023年11月発行

※今回取材先の事業者は、滋賀県が推進する「しが介護職員定着等推進事業者登録制度」(労働条件の整備などに積極的に取り組む事業者の登録・公表)の登録事業者です。

Contents

介護・福祉の職場で働くシニア世代のみなさんにインタビューさせていただきました！
就職したきっかけや職場環境、働き方がわかります。



自己決定を尊重する大切さを
このお仕事を通して
学ぶことができました。

鈴木ヘルスケア
サービス株式会社
地域支援事業スタッフ

入職 1年目

大倉 敦子さん

Profile



義母の介護がきっかけで
高齢者介護のお仕事へとシフト。

子育て支援センターを退職し、ハローワークで介護福祉士資格取得講座のチラシを見て受講しました。子育て支援活動をしていて、障害をもつ子どもがいる家庭を支援したかったからです。養成校へ通っている時に義母が要介護状態になったため、高齢者介護へとシフトしていきました。

介護予防のために、参加者に合わせた「運動プログラム」に取り組む人々を支援しています。



Q お仕事の魅力ややりがいを教えてください

A 支援する方と心身機能や人生経験が近い分、理解できることも多く、コミュニケーションを上手に回ると嬉しいです。

Q このお仕事を始めて自分が変わった部分があれば教えてください

A だれに対しても自己決定を尊重する対応を、心がけるようになりました。

大倉さんの人生ストーリー

【滋賀県彦根市生まれ】
20～25歳/彦根の幼稚園で教諭を務める
26～40歳/子育て・家事、地域活動に専念
40～47歳/短時間パート勤務(地方新聞社など)
47～49歳/彦根市で地域コーディネーターを務める
50～56歳/実家の稼業を手伝いながら
両親の支援・介護をする
59～62歳/彦根市子育て支援センターで
地域コーディネーター・保育士として勤務
63～64歳/
滋賀県の大学で介護福祉を学ぶ
64歳/最終学歴
滋賀県の短期大学部

自宅で過ごす時は
洋服や着物のリメイク、
小物づくりなどの
洋裁を楽しんでいます。



一緒に働く仲間からのメッセージ 竹岡 辰朗さん

介護や地域コーディネーターの経験ある大倉さんの実力を業務開始初日から発揮していただき、非常に助かりました。大倉さんのおかげで運動教室がパッと明るくなりました。

動画にて
インタビュー
シーンを
チェック!



「運転手」から「指導員」へと転身。

入社当時は介護施設での送迎や高齢者の介護技術を学びましたが、業務に少しずつ慣れて来た時に会社の社長から「子どもと接したりカラダを動かす仕事が好きですか?」と聞かれ、「大好きです!!」と答えました。それがきっかけで、現在の業務を行うことになりました。

放課後等デイサービスで指導員として、主に学校や自宅への送迎・運動療育・児童とのコミュニケーション・日帰りキャンプ等のサポートをしています。



Q このお仕事を始めて自分が変わった部分があれば教えてください

A 自分に合ったやりがいのある仕事をしているからなのか、20歳位若返った?(笑)ように感じています。

Q このお仕事に興味を持たれている方にメッセージをお願いします

A このお仕事には大きなやりがいを感じることができますし、子ども達のキラキラした目と笑顔に元気をもらうことができます。

平田さんの人生ストーリー

【滋賀県東近江市生まれ】
17歳/大手自動車メーカーに入社
19歳/自衛隊2任期満期
(この自衛隊時代の仕事が、人生の糧になってます!!)
23歳/運輸会社に入社
47歳/生活サービス企業に入社
53歳/派遣会社に入社



保護猫活動にも参加中。

バイクに乗って
いろいろな場所に行くのが、
楽しみのひとつです。



一緒に働く仲間からのメッセージ

肥田 大輝さん

とても丁寧に愛情を持って子ども達に接していただき、子ども達から大変人気者です!フットワークも軽く、年齢を感じさせない活力あるお姿とその姿勢に尊敬の念を抱いています。これからも、子ども達の未来の成長に寄り添い、共に励まし合いましょ!!

動画にて
インタビュー
シーンを
チェック!



運動療育はスポーツを通して
子供達の自信と笑顔を広げる、
大切な役割だと思っています。

株式会社 Wellness
児童発達支援・
放課後等デイサービス
さくらは一と
指導員

入職 3年目

平田 勇さん

Profile



さくらは一との生徒さん「はなちゃんのイラスト」が入った、かわいいTシャツがユニフォーム。

郵政の施策で取得した
ホームヘルパーの資格がきっかけに。

郵便局員時代当時の郵政の施策でホームヘルパー3級の資格を取得させてもらったのですが、その時に介護職という分野を知りました。そして機会があればその業界に入り、体力の続く限り皆さまのお役に立ちたいと考え、思い切ってこのお仕事を選ばせていただきました。

小規模多機能型施設でのデイサービス、訪問、送迎などの在宅生活の支援業務を行っています。



- Q 休日の過ごし方やリフレッシュの方法を教えてください
- A 30歳代から始めたランニングやロードバイクをほぼと、それと50歳代から始めた登山は、現在も楽しんでいます。
- Q このお仕事に興味を持たれている方にメッセージをお願いします
- A 介護の仕事はきつもお給料が安いなどのイメージがあるようですが、明るく楽しく働くこともできることを知って欲しいです。

松下さんの人生ストーリー

【福岡県田川郡香春町生まれ】
22歳/福岡県の大学を卒業
31歳/法務省関係の仕事につく
31歳/結婚
39歳/郵政省関係の仕事につく
59歳/介護関係の仕事につく
62歳/介護福祉士取得



50代から始めた登山にオートバイのメンテナンス、冬はスキーを滑りにいったりと忙しいですが、趣味を楽しみながら過ごしています。



一緒に働く仲間からのメッセージ 関 勝弘さん
ご自分も利用者さんも笑顔で過ごせるような、ユーモア溢れる会話やマジックなど、色々な才能を発揮されています。同じ職場で働く仲間として頼もしい存在であり、笑顔の持つ力も見せていただいています。

動画にてインタビューシーンをチェック!



趣味の時間を大切にしながら、
明るく楽しく働くことが
できる職場なんです。

株式会社 アイスクエア
わいわいがやが家甘呂
介護職員

入職 8年目

松下 弘樹さん

Profile



複数の福祉施設で働くことで、
幅広い経験や出会いを
自分の人生に積み重ねています。

公益財団法人 豊郷病院
甲良町グループホームらくらく
介護職員

入職 11年

松居 節子さん

Profile



義母の介護時に保健師さんに
助けていただき、そのまま福祉の道へ。

義母の介護を何もわからず行っていた際に、甲良町の保健師さんに助けてもらいました。そして義母が亡くなった後、甲良町のボランティアに誘っていただいたのですが、それが福祉の道に入るきっかけとなりました。

週1回、グループホームの介護職員として勤務し、兼務でデイサービスの調理補助職員と、認知症カフェの担当職員もしています。



- Q この仕事を始めて自分が変わった部分があれば教えてください
- A 実際に介護の現場で働いてみたらわからないことが多かったため、勉強して資格を取得したいと考えようになりました。
- Q 休日の過ごし方やリフレッシュの方法を教えてください
- A 友人と買い物に出かけたり、趣味の調理や木目込み人形を作ったりして過ごしています。

松居さんの人生ストーリー

【京都府京都市生まれ】
22歳/呉服問屋、税理士事務所に入社
39歳/専業主婦をしながら義母の介護
44歳/ボランティア・介護予防サロン
50歳/コンビニにてアルバイト
63歳/甲良町グループホームらくらくに入職



「木目込み人形」は、おしゃれでかわいいと人気を呼んでいるのですが、飽きることのない趣味として楽しんでいます。



一緒に働く仲間からのメッセージ 領家 志津子さん
グループホームで初めて働く私に色々優しく声をかけてくださり、入居者の方が好まれる料理などを、たくさん教えていただきました。料理の味付けに困った時は、松居さんに味見をしてもらっています。

動画にてインタビューシーンをチェック!



入居者様の「ありがとう」
「明日も来てな」そんな言葉に
元気もらっています。



社会福祉法人 心暖まる会
サニープレイス彦根
介護職員

入職 4年目

内田 幸子さん

Profile

「福祉」と出会ったきっかけは親の介護。

自分の親が認知症になったことで、多くの方々の力を借りなければ生活できない状況になり、それと同時に「福祉」が身近な事柄となりました。介護とは実際に経験してみないと分からない事だらけです。自ら福祉の現場で働き、何かこれから先少しでも社会貢献できればと思い、この仕事を選びました。

特別養護老人ホームで、入居者様のゆとりある生活に寄り添いながら、様々なお手伝いをさせていただいています。



Q お仕事の魅力ややりがいを教えてください

A できないことやできなくなっていく事が多く辛い別れもありますが、笑顔で「ありがとう」「明日も来てな」「車に気をつけて帰りや」など、何気ない一言をもらう時やりがいを感じます。

Q このお仕事を始めて自分が変わった部分があれば教えてください

A 買い物に出かけたりした時、身体の不自由な方や高齢者を見ると、何か困られていないか観察したり、声かけするようになりました。

内田さんの人生ストーリー

【大阪府大阪市生まれ】
20歳/大阪の短期大学を卒業
20歳/金融関係の仕事につく
24歳/結婚のため滋賀県へ
34歳/金融関係でパート勤務
41歳/お菓子メーカーのコールセンターにてパート・準職勤務
46歳/同上 正職勤務
54歳/社会福祉法人心暖まる会サニープレイス彦根入職

休日は友達と外に出かけることが多いです。



自分自身が成長できる職場と感じました。

かつて障害児学校の教員を志望していたのですが、東京にある福祉の学校を紹介され、「福祉」に関心を持つきっかけとなりました。そこで障害者団体の方と知り合い、障害があっても「働くこと」を中心に据えてサポートしていく大切さを知り、やりがいを持って成長できる職務だと思ったことが、この仕事を始めるきっかけです。

障害のある方ご自身やご家族からの相談や、企業からの相談に応じ、さまざまな機関と連携してサポートしています。



Q このお仕事を始めて自分が変わった部分があれば教えてください

A 1番目は体型で、2番目は人の話を聞くことの大切さを知れたことです。活力を養うためにしっかりとした身体づくりをすることができ、また、相手の話やおもいに寄り添う姿勢も培われたと思います。

Q このお仕事に興味を持たれている方にメッセージをお願いします

A 興味を持たれたら、やってみましょう。きっと新しい発見と、新たな自分というものに巡り合えますよ。

出川さんの人生ストーリー

【島根県西ノ島町生まれ】
24歳/鳥取の大学を卒業
28歳/東京の大学を卒業
29歳/滋賀県の障害者労働自立センターに入職
30歳/社会福祉士資格を取得
41歳/社会福祉法人ひかり福祉会に入職
60歳/社会福祉法人ひかり福祉会を退職
62歳/現在、社会福祉法人ひかり福祉会に再入職

障害のある方ができなかったことができるようになったり、その人が願っていたことがかなった時に、共に喜び合えるのが魅力だと感じられる職場です。



一緒に働く仲間からのメッセージ 口分田 一樹さん
いつも明るく気さくな先輩で、支援方法が難しいケースでも、上手に対応されるので勉強になります。いつもフル回転で仕事されているので、体調に気をつけてください。これからもよろしくお願いします。

動画にてインタビューシーンをチェック!



人との関わりを通して
新たな自分に出会える
可能性いっぱいの職場です。

社会福祉法人 ひかり福祉会
働き・暮らしコート支援センター
雇用支援ワーカー

入職 21年目

出川 紳吾さん

Profile

動画にてインタビューシーンをチェック!

